

NY マーケットレポート (2018年6月18日)

2018年6月18日(月)

アジア主要株価	終値	前日比	年初来%	外国為替	終値	高値	安値
日経平均	22680.33	-171.42	-0.37%	USD/JPY	110.54	110.67	110.30
ハンセン指数	休場			EUR/JPY	128.44	128.48	127.82
上海総合	休場			GBP/JPY	146.44	146.98	146.11
韓国総合	2376.24	-27.80	-3.70%	AUD/JPY	82.02	82.40	81.90
豪ASX200	6104.13	+10.10	0.64%	NZD/JPY	76.62	76.87	76.36
インドSENSEX	35548.26	-73.88	4.38%	EUR/USD	1.1619	1.1624	1.1566

香港・中国市場は端午節で休場

*アジア〜ニューヨーク

欧州主要株価	終値	前日比	年初来%	コモディティ	終値	前日比	年初来%
英FT100	7631.33	-2.58	-0.73%	NY GOLD	1280.10	+1.60	-1.8%
仏CAC40	5450.48	-51.40	2.60%	NY 原油	65.85	+0.79	8.9%
独DAX	12834.11	-176.44	-0.65%	COBTコーン	377.25	-5.50	1.5%
スペインIBX35	9769.40	-81.60	-2.73%	CRB指数	196.18	-0.053	1.2%
イタリアFTSE MIB	22099.27	-91.18	1.13%	ドル指数先物	94.410	-0.04	2.9%
南ア全株指数	57236.84	-423.66	-3.81%	VIX指数	12.31	+2.75	12.3%

米国主要株価	終値	前日比	年初来%	Crypto Currency	本日	前日
米ダウ平均	24987.47	-103.01	1.09%	CBOE Bitcoin(先物・期近)	6725	6515
S&P500	2773.75	-5.91	3.75%	CME Bitcoin(先物・期近)	6710	6485
NASDAQ	7747.02	+0.65	12.22%	Ripple (BSTP)	0.541	0.542
南北米主要株価	終値	前日比	年初来%	Ethereum (BSTP)	518.96	494.29
トロント総合	16383.63	+69.22	1.08%	Bitcoin Cash	885.38	857.54
ボルサ指数	46660.86	-277.95	-5.46%			
ボベスパ指数	69814.73	-943.00	-8.62%			

*USD 6:00時点

x一部暫定値

6/19 経済指標スケジュール	
10:30	【オーストラリア】豪中銀議事録
10:30	【オーストラリア】1Q住宅価格指数
16:30	【スウェーデン】5月失業率
17:00	【ポーランド】5月生産者物価指数
17:00	【ポーランド】5月鉱工業生産販売
17:00	【欧州】4月経常収支
17:30	【香港】5月失業率
18:00	【欧州】4月建設支出
20:30	【トルコ】4月住宅価格指数
21:30	【米国】5月住宅着工件数
21:30	【米国】5月建設許可件数

日本国債利回り	本日	前日
2年債	-0.131%	-0.131%
5年債	-0.110%	-0.108%
10年債	0.040%	0.038%
30年債	0.717%	0.714%
欧州国債利回り		
ドイツ10年債	0.398%	0.403%
英国10年債	1.324%	1.328%
フランス10年債	0.720%	0.730%
米国債利回り		
2年債	2.549%	2.547%
3年債	2.669%	2.674%
5年債	2.791%	2.797%
7年債	2.880%	2.887%
10年債	2.917%	2.921%
30年債	3.049%	3.047%

6/19 主要会議・講演・その他予定

・セントルイス連銀総裁 討論会

NY 市場レポート

◀ NY 市場概況 ▶

NY 市場では、米中貿易摩擦への懸念が引き続き材料視され、相対的に安全な通貨とされる円を買う動きが先行した。また、米国株の下落も影響し、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。一方、ドイツの移民政策を巡る危機や貿易懸念、また ECB がハト派的に傾いているとの見方も材料視され、ユーロはやや主要通貨に対して軟調な動きとなった。その後は、米長期金利の上昇や、米株価が下げ幅を縮小する動きとなったことを受けて、ドル円・クロス円は底固い動きとなった。

主要な米経済指標結果

6 月 NAHB 住宅市場指数 68 (予想 70・前回 70)

NAHB (全米ホームビルダー協会) の 6 月の米住宅市場指数は、市場予想を下回る結果となり、年初来の低水準に並んだ。木材コストの急上昇が影響した。販売の現況指数は 75 (前月 76)、購買見込み客足指数は 50 (前月 51) と 7 ヶ月ぶり低水準となった。地域別では、中西部が 64 (前月 67)、南部では 69 (前月 71)、北東部は 61 (前月 56)、西部は 76 (前月 75) だった。住宅建設業界では、カナダの木材やその他輸入品に対する関税が住宅の購入力を損ねるとの懸念が強まっている。一方、消費者の需要は拡大を続けていることから、住宅市場の環境について建設業者は楽観的だと関係者が指摘した。



出所 : Bloomberg

要人発言

ウィリアムズ・NY 連銀総裁

- ・ 開放性と透明性を約束

アトランタ・アトランタ連銀総裁

- ・ 関税への懸念で、企業の楽観が消えつつある
- ・ 新たな投資をするには現在、ハードルがかなり高い
- ・ 『リスク回避』の姿勢が支配的になっているようだ
- ・ それに応じて、私は自分の成長見通しに対するリスク判断を中立にシフトさせた
- ・ 2018 年はおお 3 回の利上げを选好

ダウ平均株価は5営業日続落、ナスダックは小幅反発

米株式市場は、米中の貿易摩擦が激しさを増すとの懸念から、主要株価は売りが先行した。その後は、下げ幅を縮小する動きとなった。ダウ平均株価は、序盤に前週末比264ドル安まで下落したが、その後下げ幅を縮小し103ドル安で終了となり、5営業日続落となった。一方、ナスダックは終盤にプラス圏まで値を戻し、小幅反発となった。



出所：Bloomberg

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	通信サービス	-1.25%	1	インテル	-3.43%
2	消費財	-1.19%	2	P&G	-1.99%
3	ヘルスケア	-0.76%	3	メルク	-1.68%
4	資本財	-0.56%	4	ウォルトディズニー	-1.64%
	石油・ガス	1.02%		シェブロン	1.56%

出所：データを基にSBILMが作成

ドル円・クロス円は上値の重い動きが続く

米中貿易摩擦への懸念から相対的に安全な通貨とされる円を買う動きが先行した。また、アトランタ連銀総裁は今年通年の利上げ回数について、なお3回を選好しているとしたことがドルの上値を抑える要因となった。一方、ドイツの保護主義的な貿易や移民政策を巡る政治的な対立への懸念、また ECB がハト派的に傾いているとの見方も材料視され、ユーロはやや軟調な動きとなった。そして、英上院が EU 離脱に関する重要法案を否決したことから債券も軟調な動きとなった。その後は、米長期金利の上昇や、米株価が下げ幅を縮小する動きとなったことを受けて、ドル円・クロス円は底固い動きとなった。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。